0 総　説

本書の見方

修理作業の説明範囲

修理作業は大別すると「診断」,「脱着，分解・組み付けおよび点検・調整作業」および「完成検査」の３工程に区分することができます。
本書は第２工程の「脱着，分解・組み付けおよび点検・調整作業」について説明したものであり，第１工程の「診断」(本文中　電装品関係のトラブル　シユーテイングは掲載してあります。)および第３工程の「完成検査」については説明が省略してあります。

説明内容の見方

1　注意事項

(1)　該当するセクシヨン独自の注意事項について記載しました。

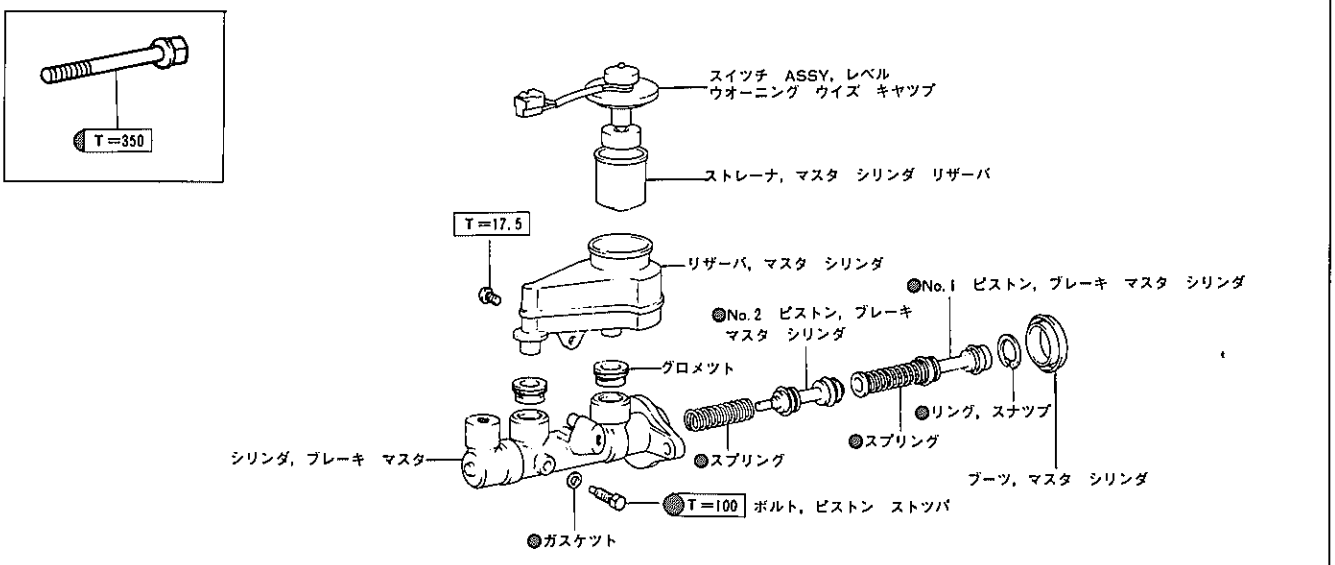
2　準備品

(1)　作業前に準備すべきＳＳＴ，工具，計器および油脂等について掲載し，あわせて各々の使用目的について説明してあります。ただし，準備品のうち，トヨタ　メカニツク　スタンド，ジヤツキ，スタンドなど一般整備工場に常備されていると思われる準備品については掲載を省略してあります。

3　作業手順

(1)　各セクシヨンのはじめに構成図，断面図を掲載し，構成部品の取り付け状態が把握できるようになりました。

(2)　構成図の中に再使用不可部品，プレコート　ボルト，締め付けトルクを明記しました。



●……再使用不可部品　　◐……プレコート　ボルト　　□……締め付けトルク　(kg-cm)

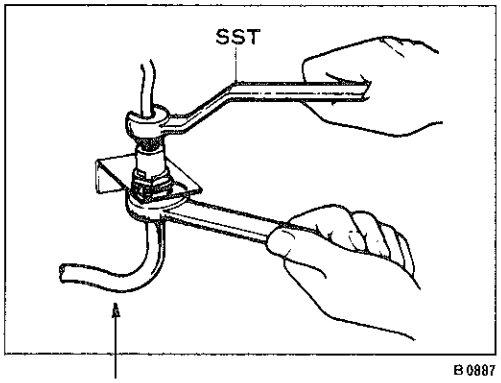
C1637　B1513

無断複製禁止

(3) イラストまたは写真にて，作業部位および作業内容を掲載しました。

(4) 各メカニツクの熟練度に応じた構成としました。

(5) 説明文では，細部にわたる作業方法，情報，規格および注意などを掲載しました。



イラストまたは写真：
作業部位および作業内容

ホースとチユーブの脱着 ← 小タイトル

1　ホースとチユーブ接続 ← 作業項目

(1) ホースとチユーブを手で仮り付けする。

(2) ホース側をスパナで，チユーブ側をＳＳＴでそれぞれ固定してホースとチユーブを締め付ける。

ＳＳＴ　09751-36011 ← 情報

Ｔ＝155kg-cm ← 規格

説明文：
細部にわたる作業方法

4　整備基準表

(1) 整備に必要な整備基準値を巻末に掲載しました。

5　本書に省略されている内容

(1) 本書には次の要素作業の記載が省略してありますが実作業においては実施してください。

① ジヤツキ作業およびリフト作業

② 必要に応じて行う取りはずし部品の清掃，洗浄

③ 目視による点検

用語の定義

基準値……点検，調整時の許容範囲を表わす値をいいます。

限　度……点検，調整時に超えてはならない最高値または最低値を表わす値をいいます。

参考値……基準値を知るための測定方法がいちじるしく困難なため実際上不具合発生の恐れのない場合の簡略測定法における基準値を表わします。

偏　差……最大すき間と最少すき間の差を表わす値をいいます。

注意……禁止作業等，行つてはいけないことについて掲載してあります。また作業要領で特に注意すべき事項を掲載してあります。

〈参考〉……作業を容易にするための補足説明を説明文から分離させて掲載してあります。

無断複製禁止

車種構成一覧表

エンジン	車両型式	トランスミッション		S	G	GT
1G-EU	E-GA61	5M/T	W57	BLMSE	BLMQE	
		4A/T	A42DL	BLPSE	BLPQE	
1G-GEU		5M/T	W55			BLMQF
M-TEU	E-MA63	4A/T	A43D	BLPST		
					BLPQT	
5M-GEU	E-MA61	5M/T	W58			BLMQF
		4A/T	A43DE			BLPQF

無断複製禁止